

中国・四国中国帰国者支援・交流センター
社会福祉法人 広島県社会福祉協議会
〒732-0816 広島市南区比治山本町 12-2
TEL 082-250-0210
FAX 082-254-2464
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp



地域交流会～福山市～

11月29日(日)福山市の帰国者が尾道市生口島にある耕三寺を見学しました。耕三寺は日本のお寺にしては珍しく色とりどりの建築物で、資料館には中国から伝わったとされる展示物も多く納められていました。もみじがちょうど色づいていて、境内のあちこちで写真撮影を楽しみました。



徳島県健康増進交流会

12月5日(土)徳島県で健康増進交流会を行いました。趣味がボウリングという帰国者もいて、みんなのお手本になるほど上手でした。足腰が不自由な帰国者もおられました。適度な運動になり、楽しい交流会となりました。



東広島中国帰国者交流会

12月12日(土)東広島市総合福祉センターで東広島市からの委託により「中国残留邦人等地域交流会」を実施しました。参加者68人が水餃子を作ったり、お互いの情報を交換したり、ヤング踊りを見たりするなど、なごやかな交流会となりました。その後介護保険の説明会があり、熱心に聞かれていました。



岩国地域帰国者教室

12月13日(日)岩国市で、切り絵教室を行いました。指導されたのは現在広島市で切り絵の活動をする中国残留孤児の岩井梅子さん。岩井さんは以前岩国市に住んでいたもので、顔見知りの帰国者もおり、和やかな雰囲気となりました。参加者は5人と少なかったものの、帰国者同士お互いいろいろな話をしながら、楽しく作品を仕上げていきました。



全国支援・交流センター所長会議

1月15日(金)・16日(土)全国7箇所の中国帰国者支援・交流センターの所長、主任などが集まり、会議を行いました。平成20年度に始まった新支援の実施状況や高齢化が進む帰国者の支援における今後の課題について話し合いました。医療、介護、支援の地域格差、2・3世の就職問題など、すぐには解決できない問題も多くありますが、これからも支援・交流センターは中国帰国者のために頑張ります。



愛媛県介護保険相談説明会・健康増進交流会

1月23日(土)愛媛県で介護保険相談説明会と健康増進交流会を行いました。愛媛県庁の長寿介護課の職員に、介護保険の概要と利用方法について説明をお願いしました。高齢化が進む中、自身の問題、親の問題として、介護問題には関心が高く、メモを取りながら聞いていました。



午後からは健康増進を目的にボウリングを行い、85歳から3歳までが交流を深めました。初めての人ほとんどで、後ろに投げる人、勢いあまって転ぶ人、他の人の番にも投げる人など、珍プレイの連続でしたが、みんな大きな声で笑いながら、楽しく過ごしました。

地デジの準備、進んでいますか？

皆さんのお宅にも右のようなお知らせが届いていませんか？

「地デジ」という言葉を聞いたことがありますか？これは「地上デジタル放送」の省略で、新しい放送手段です。

現在皆さんが受信しているアナログ放送は2011年7月24日で終了します。それ以降もテレビ放送を見るためには、地上デジタル放送対応テレビを買うか、今使っているテレビに地上デジタルチューナーをつけないければなりません。一軒家に住んでいる人はアンテナの付け替えも必要です。

地上デジタル放送受信のための支援の申込案内

申込受付期間：平成21年10月1日～平成21年12月31日(内訳有り)【平成21年度】
※平成22年度以降は平成22年度10月1日～平成22年度12月31日(内訳有り)【平成22年度】

地デジチューナー支援実施センター
〒732-0816 広島市南区比治山本町 12-2
TEL 082-250-0210
FAX 082-254-2464
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

見本

個人情報保護に関する基本方針

NHK 視聴者コールセンター
〒732-0816 広島市南区比治山本町 12-2
TEL 082-250-0210
FAX 082-254-2464
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

総務省では次のような家庭に地上デジタルチューナーの無償給付を行っています。

- 生活保護、支援給付金など公的扶助を受けている世帯
- 障害者がいる世帯で、かつ世帯全体が市町村民税非課税の措置を受けている世帯
- 社会福祉事業施設に入所して、自らテレビを持ち込んでいる世帯

テレビ画面の右上に「アナログ」という小さい文字がある場合は、地デジ対応が必要です。支援申し込み方法など、分からないことがあればセンターに問い合わせてください。

学習発表会のお知らせ

3月1日(月)中国帰国者支援・交流センターで学習発表会を行います。当日は帰国者の作品発表や太極拳と歌の発表の他、講座体験コーナーや抽選会もあり、日頃センターを利用していない帰国者の皆さんも参加して楽しめるようになっています。お友達を誘って、是非ご参加ください。参加希望者はセンターまでご連絡ください。

2月・3月の予定

- | | | | |
|------|---------------------|-------|--------------|
| 2月2日 | 地域交流会～日中料理〔広島県廿日市市〕 | 3月7日 | 健康増進交流会〔岩国市〕 |
| 2月6日 | ボランティア研修会まなびや〔香川県〕 | 3月15日 | 健康増進事業〔広島県〕 |
| 3月1日 | 学習発表会〔広島県〕 | | |

投稿募集

みなさんからの投稿を募集しています。内容は日々の生活の出来事や中国での思い出、わたしこんな特技がありま〜す、など何でもかまいません。あなたも「七色花」に記事を書いてみませんか？原稿は400字程度で、持参、郵送、FAX、メールでお願いします。

みなさまからの記事をお待ちしています。

編集後記

もうすぐ中国の春節です。いつもこの頃になると中国で過ごしたお正月を思い出します。春聯を貼ったり、爆竹を鳴らしたり親戚や友人を訪ねたり本当に賑やかでした。日本に帰国後は、そういうこともなく少し寂しく思っていました。皆さんがセンターに来たとき新年の挨拶してくれるので、中国での春節を思い出して本当に嬉しくなります。新しい年がみなさんにとって健康で幸せな一年でありますように！

(松葉)



地区交流会～福山市～

11月29日(周日)与福山市的归国者去参观学习了位于尾道市生口岛的耕三寺。从日本寺院的风格来看,像耕三寺这样色彩绚丽的建筑物较为罕见。在资料馆中陈列有不少来自中国的展品。时值枫叶正红之际,大家兴致冲冲的在寺内各处摄影留念。



德岛县健康促进交流会

12月5日(周六)在德岛县举办了健康促进交流会。参加者中有喜欢打保龄球的归国者,其球技令人大开眼界,简直可以称为是大家的榜样。其间也有腰腿不好的归国者,经过了适当的运动,也可以说是一次欢愉的交流。



东广岛中国归国者交流会

12月12日(周六)受东广岛市的委托在东广岛市综合福祉中心举办了「中国残留邦人等地区交流会」。共计68名参加者,大家一起包饺子,交换了彼此的情报,还观看了扭秧歌表演等,在一片友好的气氛下进行了相互的交流。之后的介护保险说明会上,与会者都专注的投入在说明中。



岩国地区归国者教室

12月13日(日)在岩国市举办了剪纸教室。指导老师是现在活跃于广岛市剪纸活动中的中国残留遗孤岩井梅子女士。岩井女士以前也曾经住在岩国市,因此来宾中还有岩井老师的熟人,所以说整个会场显得十分和谐。这次活动的参加者虽然只有5名,但是大家边刻纸边议论着各种话题,最后完成了一幅精美的作品。



全国支援・交流中心所长会议

1月15日(周五)・16日(周六)集全国7所中国归国者支援・交流中心的所长和主任,在中心召开了这次会议。会上就平成20年度开始的新支援政策实施状况以及对不断高龄化的归国者在今后的支援工作方面展开了讨论。关于医疗、介护、支援的地区差,2・3代的就职问题等,还存在很多尚待解决的问题,为了做好对中国归国者的支援工作,各支援・交流中心会继续努力。



爱媛县介护保险咨询说明会・健康促进交流会

1月23日(周六)在爱媛县举办了介护保险咨询说明会和健康促进交流会。专程邀请了爱媛县的长寿介护课的工作人员为讲师,为大家讲解说明了介护保险的概要和利用方法。随着归国者的不断高龄化,无论是自身还是父母,护理都是大家切身关注的问题,因此大家边作笔记边细心的听取讲解说明。



下午,以促进健康为目的进行了保龄球交流会,参加者从85岁到3岁,借此机会加深了彼此间的交流。参加者基本上都是初次打保龄球,所以向后投球、由于气势过冲而摔倒、还没轮到自己就投球等等趣事连连不断,在一片欢声笑语中结束了这次交流会。

关于地上数码,已经做好准备了吗?

您家里是否收到了如右图一样的通知呢?

大家有没有听说过「地デジ」这个词?这是「地上数码放送」的简称,也就是今后新的放送方式。

现在各位的电视接受信号为模拟放送方式,这种放送方式到2011年7月24日就会终止。为了能继续收看到电视信号,必须购买对应数码放送的电视机,或者是在现有的电视机上安装数码调谐器。如果是一户建房屋还有必要安装接受天线。

由总务省为下述家庭免费提供数码调谐器。

- 现在正在接受生活保护或生活支援给付金等公共扶助金的家庭
- 家里有残疾人,并且全家都属于市町村民税的非课税对象
- 现在居住在社会福祉事业设施内,并且自己携带电视入住者

如果您家里的电视屏幕的右上角显示有「アナログ」这样文字,说明您家的电视必要进行数码对应。关于调谐器的申请方法等,如果有不明白之处,可以向中心联系咨询。

地上デジタル放送受信のための支援の申込案内

NHK 視聴者コールセンター
TEL: 0570-000588
FAX: 044-888-4340

NHK 視聴者サポートセンター
TEL: 044-871-8441

学习发表会的通知

3月1日(周一)将会在中国归国者支援・交流中心举办学习发表会。当天会展示各位学员的作品,并且进行太极拳和歌谣的实际表演,还设置有讲座体验以及抽奖会。希望即使在平时没有参加中心的教室活动的归国者也能轻松愉快的参加。大家可以邀请自己的亲朋好友,一起来参加!希望参加这次活动的人请直接与中心联系。

2月・3月预定

- 2月2日 地区交流会～日中烹饪交流〔广岛县廿日市市〕
- 2月6日 志愿者研修学习会〔香川县〕
- 3月1日 学习发表会〔广岛县〕
- 3月7日 健康促进交流会〔岩国市〕
- 3月15日 健康促进活动〔广岛县〕

征集投稿

向大家征集投稿。内容不限,可以是日常生活琐事,也可以是追忆往昔,或者是专项所长。您不希望把自己的文章登载在「七色花」上吗?原稿的字数限400字以内,投稿方式可以是直接送到中心,或者是邮寄、FAX均可。

期盼大家积极踊跃的投稿!

编辑后记

马上要到中国的传统节日-春节了!每当这个时候,都会想起在国内过年时的情景,贴春联、放鞭炮、走亲访友好不热闹!虽然来到日本后,这些没有了,感觉寂寞了很多,可是当大家来中心时,都会互相拜年,仿佛又回到了过去,真是太高兴了!

在新的一年里,祝大家身体健康!

全家幸福!

万事如意!

(松公叶)